



電車どおり

平成30年9月25日発行 第157号 函館中央病院 発行責任者 本橋 雅 壽



総合周産期母子医療センター、北海道がん診療連携指定病院、北海道小児地域医療センター、日本医療機能評価機構認定施設

- 基本方針
- 道南の基幹病院として急性期医療に取り組みます。
 - 断らない救急医療を実践し、住民の信頼と期待に応えます。
 - 総合周産期母子医療センター及び北海道がん診療連携指定病院として高度で専門的な医療を提供します。
 - 「患者さまの権利」を尊重し、安心して安全なチーム医療を実践します。
 - 医療環境の発展と充実のため、地域の行政・医療機関との連携を強化します。
 - ワークライフバランスに配慮した職場環境づくりと人材育成に力を入れます。

第21回 市民公開講座のお知らせ

開催：平成30年10月23日（火）13時

～正しい姿勢をしていますか？～

地域の皆さまを対象に「腰痛」に関する内容で公開講座を開催致します。

「腰が痛くて歩くのが億劫」、「痛くて夜ぐっすり眠れない」など、腰痛により日常生活に支障をきたしている方はいませんか？国民生活基礎調査によると自覚症状として腰痛が出るのは、男性が1位、女性が2位という結果になっています。また、腰痛を訴える方は年々増えてきており、腰痛を訴える方の年齢も次第に若くなってきています。

腰痛の中には、痺れや、長い距離が歩けないといった自覚症状が出るものがあります。これらは背骨の神経を圧迫して症状が出現することがあり、原因としては脊柱管狭窄症や椎間板ヘルニアなどといった、整形外科的な治療が必要なものである場合があります。

他には、姿勢の悪さや体型、ストレスなどにより、筋肉が硬くなるのが原因となって腰痛が出現していることもあります。今回の公開講座では、このような、日常生活での姿勢や動作が原因となって腰痛が出現している方に向けて、腰痛の予防や対策についてお話しします。



公開講座の講師を担当するリハビリテーション科のスタッフです。「よろしくお願致します。」

皆さんも日常生活を送っている中で、腰に負担がかかっているなど感じることはないでしょうか？仕事の環境、介護、家事動作等の中には、少し姿勢に気をつけることで腰痛を抑



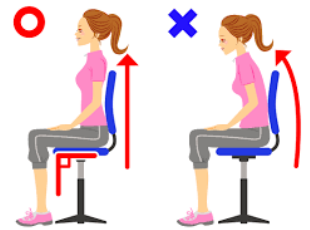
中央病院前

胆振東部地震で被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。当院では停電直後より自家発電が作動し、地震当日の診療は救急患者さまのみ、お見舞いで来院された方々の出入りも制限をさせて頂きました。また、予約患者さまには再予約をして頂くこととなりご迷惑をお掛けし、大変申し訳ございませんでした。地震後に物流が停滞するなか、入院患者さまへの給食を通常どおり提供出来たことが何より幸いでした。私たちの北海道が1日も早く元気を取り戻せますように・・・

えられるものもあります。

「なぜ腰痛は起きるのか？」、「腰痛を引き起こすのはどんな姿勢？」ということについて、どのようなメカニズムで腰痛が起こるのか、腰痛の予防や対策のためには日常生活でどのような姿勢・動作を心がけると良いか、リハビリテーション科のスタッフが解説致します。また、腰周囲の筋肉をリラックスしたり、鍛えるための簡単な腰痛体操や、コルセットの巻き方・付けるタイミング、杖などの歩行補助具の使用法や選び方などについても紹介致します。

入場無料で事前申し込み不要の公開講座です。腰痛でお悩みの方はもちろん、これからの腰痛予防のために多数のご参加をお待ちしております。



第21回 市民公開講座

- ・テーマ： ～正しい姿勢をしていますか？～腰痛のメカニズム
- ・講師： リハビリテーション科スタッフ
- ・日時： 平成30年10月23日（火）13時～14時
- ・場所： 当院 南棟8階 講堂

参加無料・事前申し込み不要

がん患者さまのためのヨガ教室

- ・日時：10月6日（土）10：00～11：30
- ・場所：当院南棟8棟 講堂

特別開催の為、事前予約が必要です

TEL 0138-52-1231（がん相談支援センター）

入院の際に必要な病衣や タオル類のレンタルをはじめます

10月20日より入院セットのレンタル(有料)を開始します。入院セットとは入院時に必要となる病衣・タオル類(Aプラン・Bプラン)に歯ブラシ、ティッシュ、イヤホンなどのサービス品がセットになったものです。必要に応じて洗面器や洗剤類なども提供されます。図に示したとおり、プランに応じた日額料金設定となっております。

**LT
セット**

函館中央病院入院セット

病衣・タオル類プラン

Aプラン

- 病衣(甚平、ガウン)
- バスタオル
- フェイスタオル

日額 **300円** (税込324円)

Bプラン

- バスタオル
- フェイスタオル

日額 **270円** (税込291円)

病衣・タオルプランサービス品 ※A・Bプランをお申込のかたには必要に応じ病種スタッフの判断でご提供します。

入院時に初回セットとしてご提供します

● 歯ブラシ	● ボックスティッシュ	● ヘアブラシ	● ストロークップ	● 食事用エプロン	● 丁字帯
● 歯磨き粉	● イヤホン	● カラーコップ	● ストロー	● スポンジ、フォーク	● 洗剤類
● カラーコップ	● ウェットティッシュ		● 洗面器	● 洗面器	● ポテタオル

必要ならへ必要に応じてご提供します

■ リンスインシャンプー・ボディーソープは浴室に備え付けがあり、LTセットをご利用の方はご使用いただけます。
 ■ 病衣・タオル類は、病院の交換回数に応じて提供いたします。(病衣：通常週2～3回交換)
 ■ 病衣・タオル類は、レンタル品につき持ち帰りができません。

病气やケガで不安を抱えているなか入院の準備を行なうことは大変な作業です。また、ご高齢でお独り暮らしの方はたくさんの荷物を抱えて入院されるだけでも大変な苦勞です。入院セットは準備の手間を省けるだけではなく、入院中の洗濯物の負担軽減も図られるサービスです。

尚、現在ご利用頂いている病衣のみの貸出(72円/日額)は、本サービス開始と同時に廃止となります。あらかじめご了承下さいますようよろしくお願い申し上げます。

乳がん検診を日曜日に受けませんか！

10月21日(日)実施致します

当院では平成30年10月21日(日)に乳がん検診を実施致します。昨年好評であった「乳がん検診+子宮がん検診」を今年も同日に行なえるように実施致します。

○実施日時 平成30年10月21日(日)
9:00 ~ 15:00(完全予約制)

○実施人数 36名(申し込み先着順・定員になり次第締め切り)

○申込期間 9月25日(火) ~ 10月10日(水)
(申し込み先着順・定員になり次第締め切り)

○検査内容・費用

【乳がん検診】視触診+マンモグラフィ(2方向) 6,480円

※必要に応じてエコー検査実施(健康保険診療)

※市町村発行の無料クーポン券・検診受診券がご利用いただけます。

【子宮がん検診】子宮頸がん検診+エコー検査 5,940円

※市町村発行の無料クーポン券がご利用いただけます。

※エコー検査(オプション)

(無料クーポン利用時の希望者のみ)2,160円

○結果連絡 後日、郵送にて報告いたします。

○その他 撮影は、女性技師が対応いたします。

【予約・お問い合わせ】

函館中央病院 健康管理センター【電話：0138-52-1231】

— 中病今昔物語 —

今昔物語その5 ~ レストランと薬局 ~

当院南棟8階には平成21年5月までテナントレストランがありました。当時の人気メニューはあんかけ焼きそばが美味しいと評判だったとか・・・

その後、レストランのテナントが入れ替わり営業をしておりましたが、当時1階にあった薬局(現在の名称は薬剤部)の設備増設や院外処方主流となったことから、薬局をレストランのある8階へ移すこととなり、レストランは閉店となりました。

左の写真は当時南棟8階にあったレストランです。右の写真はレストラン跡地にある現在の薬剤部です。左下の写真は1階にあった薬局受付の写真です。



昔(レストラン)



今(薬剤部)



薬剤部内では薬剤師が調剤業務、薬品データの管理や新薬の情報収集などを行い、安全な薬の提供に努めております。

←昔の薬局受付(1階)

今月の笑顔

経営企画課の三浦剛と申します。

経営企画課は様々な業務を行っている部署なのですが、中でも私は広報業務を担当しております。地域の皆様に信頼される病院となるように、当院の取り組みはもちろん、たくさんいるステキな職員を皆様に知っていただきたい、そんな思いで広報業務にあたっています。

フリーペーパーHAKORAKUや医療雑誌メディカルはこたて、暮らしの月刊誌ケアなどに当院の取り組みや職員が掲載されることが多いので、是非お手にとってご覧頂ければ幸いです。



経営企画課 三浦 剛

【患者さまの権利】

- ・安全で良質の医療を平等に受ける権利
- ・自らが受けている医療について、十分な説明を受け、知る権利
- ・セカンドオピニオンを求める権利
- ・自らが受ける医療に参加し自己決定する権利
- ・個人のプライバシーが守られる権利
- ・個人として常にその人格、価値観が尊重される権利

【患者さまの義務】

- ・自らの健康状態を医療者にできるだけ正確に知らせる義務
- ・医療者の説明や自らの疾病状態の理解に務める義務
- ・病院の規則や医療者の指示に従い、医療に参加・協力する義務
- ・他の患者さまの治療や医療者の業務に支障をきたさない義務
- ・受けた診療に対し、医療費を支払う義務



『電車どおり』では、皆さまのお役に立ちそうな情報をどんどん掲載していく予定です。記事に対するご要望などがございましたら、広報誌担当事務局までお問い合わせ下さい。 連絡先：TEL 0138-52-1231 (内線2263)

次号発行予定は10月25日です。お楽しみに！！